

第1回定例会

(3月)

第一回定例会は、3月10日(火)～18日(水)の9日間開催され、補正予算、人事案、条例の制定及び一部改正、平成27年度予算など40件が町長から提出され、すべて原案のとおり承認可決されました。また、請願の提出が1件あり、常任委員会に付託され慎重に審議されました。

最終日18日には一般質問が、7議員により13問行われ閉会しました。

提出議案

◆人事同意 4件

- 教育委員会委員の任命
下山明美氏
- 公平委員会委員の選任2件
小柏政美氏
広沢巧治氏

◆平成26年度補正予算 5件

- 一般会計補正予算(第4号)
- 国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)
- 公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 水道事業会計補正予算(第3号)

◆諮問 1件

- 人権擁護委員の推薦につき意見を求めること
松本悟美氏

◆条例の制定 3件

- 教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例
- 町指定介護予防支援等の

◆協議 1件

- 県市町村総合事務組合の規約変更

◆条例の一部改正 15件

- 特別職の職員で非常勤の者の諸給与支給条例
- 町長及び副町長の諸給与支給条例
- 特別職報酬等審議会条例
- 職員の給与に関する条例
- 行政手続条例
- 介護保険条例
- 町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例
- 町指定地域密着型サービス1ピスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

◆町指定管理者の指定 3件

- 総合福祉センター
- 地域活動支援センター
- 学童保育所

◆町道路線の認定 4路線

- 課設置条例
- 下水道条例
- 歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例
- 公の施設の設置及び環境整備等に関する条例
- 小口資金融資促進条例
- 保育料徴収条例
- 予防事業費用徴収条例
- 高齢者等生活支援・介護

◆町指定介護予防支援等の

- 町指定介護予防支援等の

◆町指定介護予防支援等の

- 町指定介護予防支援等の

議員発議

- 議会委員会条例の一部を改正する条例

平成27年度各会計予算

(単位：万円)

◆平成27年度予算 7件

会計名		27年度予算額	26年度予算額
一般会計		750,400	603,500
国民健康保険事業		183,800	162,900
介護保険事業		108,100	104,730
農業集落排水事業		14,790	14,180
公共下水道事業		55,230	57,550
後期高齢者医療		12,650	12,620
水道事業	収益的收入	25,790	26,450
	収益的支出	23,950	22,670
	資本的收入	20,297	25,281
	資本的支出	35,746	54,316

☆一般会計では主に新設統合中学校建設事業（2か年）を継続実施し、新規事業として総合福祉センター改修に係る設計業務委託、天引第2工業団地の造成・分譲、町道西天神三ツ俣2号線整備事業、町道下小塚18号・15号線整備事業、県史跡松浦家旧宅復原修理工事、文化会館大規模改修工事に係るコンサル委託、小幡藩立藩400周年記念事業、イタリア駐在事務所の開設等を実施

請 願

請願 1 件が提出されました。

受付番号	件 名	請願者	審議結果
請願 1 号	年金引下げの流れを止めることを国に求める請願	全日本年金者組合群馬県本部執行委員長 同 甘楽富岡支部支部長 紹介議員	女屋 定俊 泉部 昌司 山田 邦彦 継続審査

第 1 回臨時会

平成27年2月20日（金）
に第1回臨時会が開催されました。

◇議会の議決を要する契約（5千万円以上）の締結・変更に関して、承認可決をしました。

提出議案

工事請負契約の締結 3件

○学校給食センター建設工事（建築工事）

○学校給食センター建設工事（電気設備工事）

○学校給食センター建設工事（機械設備工事）

工事請負契約の変更 3件

○反町、上引田線外配水管布設工事（2工区）

○反町、上引田線外配水管布設工事（3工区）

○反町、上引田線外配水管布設工事（4―2工区）

○議案第21号

介護保険条例の一部を改正する条例

反対

山田邦彦議員

去年の4月から消費税の増税が行われ、政府は『福祉や社会保障の充実のために使う』と言いますが、「基準」の第5段階の人で毎月3,933円が4,400円に値上げされる内容ですので賛成できません。

2015年度までの27年間で消費税収は304兆円。

この間に法人税の税収減は合計263兆円に達します。実質的に、落ち込んだ法人税収の穴埋めのために、消費税収がほとんど消えてしまった形です。

賛成

富岡朝男議員

介護保険制度は、今まで本人や家族が抱えてきた介護の不安や負担を社会全体で支え合うためにつくられた高齢者を支える社会保険制度として定着しています。

第6期介護保険計画では、平成29年度までに高齢者人口も要支援・要介護認定者も増加すると推測され、給付に要する費用の増加は避けられないのが現状です。保険料の改定にあたり準備基金からの繰入れを行い、値上げ抑制の努力がされるなど高齢者・低所得者層の負担を抑える工夫がなされていると考え、この条例改正案に賛成します。

反対

山田邦彦議員

この予算の内容は、全県でも先進的な妊婦健診や子育て支援策や近隣に先駆け行っている各

予防接種補助等々評価できる施策も多々あります。

住民の切実な要望である住

宅リフォーム助成制度や254バイパスに道の駅の設置等々、手がついていません。

賛成

吉田恭一議員

一般会計予算は、過去最も高の大型予算となっていますが、統合中学校建設関連

経費を除くと、この数年と同程度の予算規模です。

財政が非常に厳しい中、子育て支援事業の充実や高齢者にやさしい事業の実施、不妊治療費の拡充、予防接種事業や各種がん検診の実施など健康面に配慮された予算です。

○議案第34号 一般会計予算

また、農業振興、観光施設整備、社会資本整備、教育環境の充実にも努

め新規事業等を行うなど多方面にわたり苦慮

本予算では、値下げ・無料された予算配分となつてい

化を想定していませんので、本予算は適切と考え賛成いたします。

○議案第39号

後期高齢者医療特別会計予算

反対

山田邦彦議員

賛成

山崎愛子議員

後期高齢者医療制度は、戦後必死に働いてきたお年寄り、晩年になつたら国から捨てられると感じられる制度で、まるで「うば捨て山」のようです。

以前は、各保険の被用者保険に加入してました。保険料は扶養として支払い義務のなかつた高齢者も保険料を払っています。

この高齢者はもちろん、これから高齢者になるすべての国民を直撃する制度です。私は、即中止、撤回すべきと思ひ反対いたします。

県内すべての市町村で構成される広域連合により運営されている医療保険制度です。本事業は、75歳以上の方々の生活を支える医療を提供するとともに、これまで長年社会に貢献されてこられた高齢者の医療を国民みんなでしっかりと支えていく仕組みです。

歳入の主なもの、保険料と保険料の軽減分を補てんする一般会計からの繰入金です。歳出では、町に納付された保険料と一般会計からの繰入金等を広域連合に納付する予算編成です。

よって、本事業及び予算は適切だと考え賛成いたします。